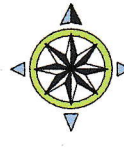




羅針盤



入試説明会お世話になりました。

6月12日金曜日の午後6時半から、入試説明会を本校2階中央ホールで開催しました。この説明会には、119名の保護者の方が出席されました。「県立高等学校入学者選抜」「私立高等学校入学者選抜」「調査書の点数化」「奨学金制度」「高校説明会」「一日体験入学」「三者相談」と盛りだくさんの内容となりました。

変化の速い社会です。入試のシステムも毎年少しずつ変化しています。データについても、「でどころ」がはっきりした資料をしっかりと読み込んで、判断していくことが大切になります。

これから矢継ぎ早に本年度の資料が県教委や私立高等学校から発表されます。

進路の方向が定まってきた生徒は、熟読する必要のある資料は少なくなります。逆に、進路がはっきりしていないと、チェックしなくてはならない資料が多くなります。

これから、1ヶ月で、「高校卒業後」の進路を見すえて方向性を絞っておくと良いでしょう。そうすればおのずと、体験入学参加校も絞ることが出来ると思います。

欠席された方については、生徒を通じて15日月曜日に要項を配付しました。お手元に届いているでしょうか。届いていない場合は至急進路担当佐藤まで、生徒を通じてお問い合わせください。

ところで、要項に残部が生じました。必要な方は、生徒を通して進路担当佐藤までお知らせください。残部分を配付いたします。

体験入学へ向けて

いよいよ体験入学の申込が始まりました。3年生の保護者の皆様には、6月12日(金)に配付した「平成27年度『高校体験入学』のご案内」は届きましたでしょうか。

希望を集約した後、高校によってはさらに体験実習の希望や部活動見学の希望について確認を進めなければなりません。明日19日(金)締切の郡山高等学校、郡山北工業高等学校、聖光学院高等学校の体験入学を希望する生徒は、19日の昼休み及び放課後を使ってガイダンスを行います。必ず、提出期日の朝のうちに提出してください。

また、締め切り日変更が必要な学校の案内が届きました。今週届いた「あさか開成高等学校」の体験入学です。6月26日(金)必着のため、本日新たに案内を配付し、22日(月)を締切として集約します。よろしくお願いします。

体験入学まであと1ヶ月ほどです。今から準備が必要なものを参考まで下記に記載しました。準備に時間が必要なものもあります。計画的に準備しておくとい良いでしょう。

☐ 制服

(3年生ともなると、成長著しいです。特に身体的な成長がはっきりわかります。制服のズボンやスカートの丈は適正な長さでしょうか。丈が長すぎたり短すぎたりすると見た目の印象も良くありません。夏休みに入ってからすぐに体験入学となります。計画的に適正な長さにするようお直しをお願いします。)

☐ 上履き、下履き

(「足元を見る」、「おしやれは足元から」と言うように、見られていないようで実はよくチェックされています。体験入学や入試の際も「準備は足元から」。洗っていない靴やかかとのつぶれた靴はNGです。印象が悪くなってしまいます。体験入学前にきれいに洗ったりぼろぼろの靴紐を交換したり、サイズの小さくなってしまったきつい靴を買い換えたりしておくことをおすすめします。)

☐ 質問事項

(体験入学では、たくさん質問して欲しいと思います。その積極性が合格を引き寄せます。質問がそのまま面接の回答力につながっていきます。)

入試説明会での質問について

入試説明会に向けていただいていた質問のうち、進路だよりで紹介しておきたいものを掲載します。

【問】

- 1 英検・漢検・数検は推薦入試の場合、少し有利であるかもしれないことは理解できます。しかし、一般入試の場合も影響するのでしょうか。(内申書で?)
- 2 出来れば、本人のためにも取り組ませたいが、すべてやることは時間的にも興味の有無なども考慮すると、なかなか難しい。
- 3 取るべき級など明確な目的が欲しいのですが。

【回答】

- 1 一般入試というのが、Ⅱ期試験及び私立の一般入試を差しているという視点で回答します。
中学校側の見解は、「ある」です。なぜなら、要項P. 73の「入学志願に関する調査書」に「長所・特技等の記録」欄があり、そこに取得資格を書くようになっているからです。
受験する高等学校によって、この欄の評価は様々です。P. 21からP. 42に示した「各高等学校の選抜方法」に詳しく載っていますが、評価しない学校ももちろんあります。
しかし、調査書に記入する欄がある以上、高校側で活用することがあるということではないのでしょうか。
また、「漢字能力検定」の場合、3級合格の基準は、「中学校3年生程度の漢字力」となっています。検定の学習が、そのまま基礎学力の定着を測る物差しになると思います。
受験に向けて学習するときの補助教材としても活用できるかと思います。
- 2 もちろん、体力的にもきつい時期に取り組むのは大変です。興味関心が高まっていない時期に取り組むことも難しいでしょう。
ですので、3年間の期間で見ていただき、挑戦するのはいかがでしょうか。漢字検定や英語検定の場合、本校では年間3回実施しています。中学校3年間で8回のチャンスがあります。見通しをもってどの時期に受験するのか考えてみるのもよいのではないのでしょうか。
将来、就職した後に資格にチャレンジすることもあります。そのような場合を見すえ、見通しをもって学習する機会にしていいただければ幸いです。
チャンスをもっと増やしたい場合は、一般会場でも受験できますので、インターネットで検索し、申し込む方法もございます。
- 3 各検定とも、「中学校卒業程度」という級まで取得されることをおすすめします。そのまま受験に必要な学力に直結するからです。

【問】

Ⅰ期選抜で成績以外で評価されるものは何でしょうか？

【回答】

P. 21からP. 42に示した「各高等学校の選抜方法」に示された通りです。高等学校ごとに違いますのでご注意ください。

※ 要項P. 21からP. 42は、福島県教育委員会のホームページに記載されている内容となります。興味のある方は、是非読んでみてください。

なお、複数の高等学校を見比べると違いがはっきりします。例えば、安積高等学校のⅠ期選抜で「志願して欲しい生徒」は、「①学ぶ意欲に溢れ、大学進学を希望し、勉学を通してさらに自己を高めたいと希望している者」となっています。これに対して、安積高等学校御館分校は「学習活動や文化・スポーツ活動において積極的に取り組もうとする者」と書かれています。求める生徒像が違うということを読み取っていただきたいと思います。